

# 社協みよし

7月号  
社協みよし  
2018  
Vol. 67



辻地区住民福祉協議会・辻小学校合同防災訓練  
写真紹介：⑧ページ

## もくじ

- ▷ 2P
- ▷ 3P 平成29年度社協事業報告・決算概要
- ▷ 4P ふくしのコラム
- ▷ 5P 賛助会員募集
- ▷ 6P ボランティア団体紹介
- ▷ 7P いきいきサロン紹介・老友ひろば
- ▷ 8P 寄付のお礼・福祉総合相談ほか



# 平成29年度事業・決算 概要報告

平成29年度事業計画に基づき、皆さまにご協力いただきました社協会費や寄付金をはじめ、市からの補助金や委託料、県共同募金会からの配分金、また介護保険事業等に伴う介護報酬を財源として次の事業を実施しました。



## 主な事業の内容

### 会議等の開催

理事16名・監事3名・評議員28名で構成され、事業・予算及び決算関係等を審議、決定を行う会議を開催いたしました。

理事会4回、評議員会2回、監査1回  
正副会長会1回、役員研修会1回  
総務部会1回、所轄庁一般指導監査1回

### 福祉総合相談事業

生活を送るうえでの困り事や悩み等の相談をお受けし、解決のお手伝いをしました。

一般相談 開設日数144日、受付110人  
法律相談 開設日数12日、相談件数34件

### ボランティア活動支援事業

ボランティアの相談に応じ、活動先の紹介や情報提供を行いました。学校・施設への福祉機器の貸出や出前講座を行い、ボランティアの啓発を行いました。

ボランティア登録  
57団体、1,905人  
ボランティア派遣  
3件、55人  
中学生ボランティア  
体験 13件、72人  
福祉教室講師派遣  
7学校（防災教室含）  
ボランティア講座等  
4回、109人参加



### 善意銀行事業

個人や企業等からの一般寄付、また香典返しやチャリティー収益の一部等を善意銀行を通して地域福祉活動に役立てました。

寄附件数39件、金額1,188,268円

### 日常生活自立支援事業

障がい等により判断能力が十分でない方の福祉サービス利用に関する援助や日常生活上での金銭管理を行いました。

相談・問合せ1,380件 実利用件数45件

### 福祉啓発・広報活動

#### (1) 社会福祉大会の開催

三好市において多年にわたり社会福祉の発展に功績のあった方に対し表彰・感謝状の贈呈を行いました。

表彰 個人25名、22団体  
感謝状 個人4名、3団体  
参加者約500人



#### (2) 社協広報みよし 年6回発行

配布 市内全世帯・関係機関

#### (3) ホームページの開設

最新情報を掲載し、義援金やボランティア募集など社協の情報をホームページをとおして随時発信しました。



#### (4) 福祉・ボランティアふれあい市民フェスタの開催

活動実践報告等 来場者 約900人



### 地区住民福祉協議会(地区住協)活動支援

市内に組織されている65地区住協では、旧町村ごとに联合会を設置して定期的に情報交換を行いました。また、各地区住協が策定した第二次地域福祉活動計画に基づき、高齢者等が交流を図るふれあいきいきサロンや自主防災訓練、健康増進のためのスポーツ大会や要援護者把握のためのネットワーク会議等、自主的に行われる活動を支援しました。

ふれあいきいきサロン  
1,012回開催

見守り体制の構築36地区

環境美化活動231地区

防犯・防災訓練51地区

世代間交流32回

健康維持スポーツ活動  
237回

その他の活動179回

地区住協連合会活動

○福祉まつり2地域

○研修会開催3地域

○防災訓練等2地域





## 第二次地域福祉活動計画の推進

平成27年度から5年間を計画期間として地区住協を中心に第二次地域福祉活動計画を実践しています。この計画が絵に描いた餅にならないよう年度末には計画の進捗管理と評価を実施しています。また実践してきた事業活動の成果について検証するため地域福祉活動計画策定委員会を開催し協議しました。

○地域福祉活動計画  
評価会議

市内地区住協60回

○地域福祉活動計画  
策定委員会

市策定員会1回

各地区策定委員会6回



## 物品等貸出事業

- (1) レク用具等貸出物品数663品
- (2) 会議室等施設の貸出件数103件
- (3) 社協関係団体への車両貸出件数22件

## 各支所独自事業

- (1) ふれあい郵便事業  
池田・山城支所では月1回一人暮らし高齢者宅へ郵便局員の協力により手渡しによる安否確認を行っています。届ける手紙やハガキは小中学校の児童生徒や地区住協等に協力いただいています。

送付数 2,497通

- (2) 食事サービス事業  
一人暮らし高齢者等の世帯に月1回、調理・配食ボランティアにより手渡しによる安否確認を行っています。

(年間) 三野支所448食  
井川支所586食  
山城支所397食



## 生活支援体制整備事業

介護予防・日常生活支援総合事業の推進のため高齢者の生活支援・介護予防サービス提供体制の構築に向けて活動しました。

- (1) 第1層生活支援コーディネーター1名配置
- (2) 地域への活動支援  
周知・啓発活動27回 参加者882名
- (3) 関係機関との連携  
打ち合わせ会議10回
- (4) ニーズ調査等  
通いの場把握・高齢者ニーズ調査100件
- (5) 第1層協議体開催支援 研修会開催

## ささえあいネットワーク事業

各地区住協ごとに、地域にお住いの要援護者の実態把握を行い、いざ！の際に効果的に対処できるよう情報共有を行っています。また、必要な福祉情報を提供するとともに各地域の状況把握も行っています。

ささえあい  
ネットワーク会議  
市内地区住協60回



## 受託事業関係

- (1) 地域支援事業  
きらめき元気アップ教室の実施
- (2) 障害者移動支援
- (3) 地域いきいき事業  
高齢者の介護予防の普及啓発
- (4) 障害者社会参加促進事業  
○ボランティア活動支援  
地域の交流を通して社会参加の中から生きがいを持つことや自立支援に向けて支援しました。  
○声の広報発行  
視力障がいを持つ方に録音朗読により市広報誌等の生活を営む上で必要度の高い情報を月1回提供しました。  
○スポーツ・レクリエーション教室開催
- (5) 手話奉仕員養成  
手話で日常会話を行うのに必要な表現技術を習得するため入門課程の養成講座を実施しました。

## 生活福祉資金貸付事業

低所得者世帯や障がい者世帯等に対し資金貸付と相談支援を行い経済的自立や社会参加の促進を図りました。

相談援助46件 貸付件数54件 (3月末)

## 障害者地域共同作業所「愛生」運営

精神及び知的障がいのある方を対象にEMボカシづくりやしいたけ栽培等の作業をボランティアと一緒に実施し自立支援を行いました。

利用者7名、開所245日、延通所人数771人

## 介護保険事業

- (1) 居宅介護支援事業
- (2) 訪問介護事業 (予防訪問介護)
- (3) 訪問入浴介護事業
- (4) 通所介護事業 (予防通所介護)
- (5) 訪問看護事業 (予防訪問看護)

## 障害者総合支援事業

- (1) 障がい者ホームヘルパー派遣事業
- (2) 障がい者デイサービス事業

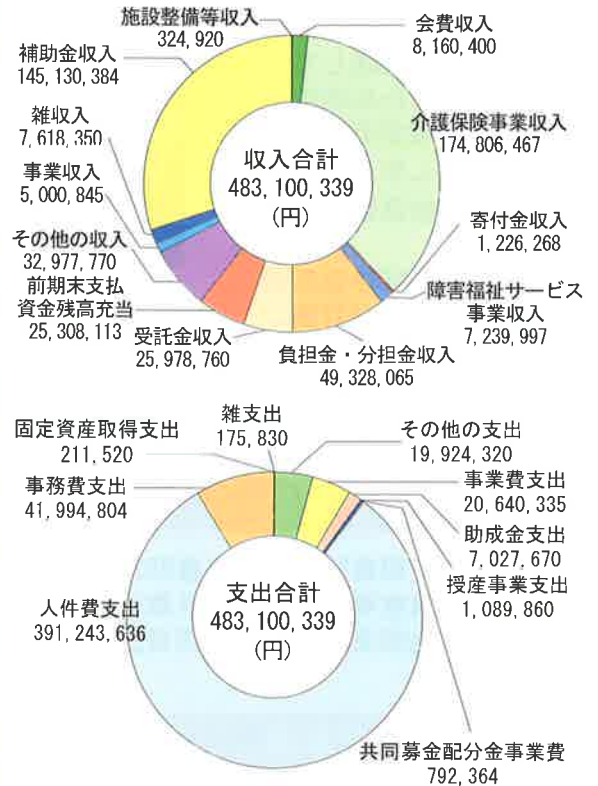
# 平成29年度 三好市社会福祉協議会収支決算(概要)

貸借対照表【平成30年3月31日現在】 単位:円

資産の部		負債の部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
流動資産	174,988,038	流動負債	50,445,431
現金預金	96,923,029	事業未払金	47,674,735
事業未収金	25,356,400	預り金	126,697
未収金	48,784,491	職員預り金	2,642,377
未収補助金	3,509,000	前受金	1,622
商品・製品	93,913	仮受消費税	
立替金	155,022	固定負債	387,755,430
前払金	166,183	退職給付引当金	387,755,430
固定資産	426,675,717	負債の部合計	438,200,861
基本財産	50,407,284		
建物	44,407,284		
定期預金	6,000,000		
その他の固定資産	376,268,433		
機械及び装置	103,505		
車両運搬具	949,491		
器具及び備品	1,420,954		
退職手当積立			
基金預け金	283,620,870		
退職給付引当資金	17,000,000		
賛助会費積立資産			
財政安定化積立資産	72,981,183		
差入保証金			
リサイクル預託金	192,430		
資産の部合計	601,663,755		

純資産の部	
勘定科目	金額
基本金	6,000,000
基本金	6,000,000
国庫補助金等特別積立金	249,375
国庫補助金等特別積立金	249,375
その他積立金	72,981,183
賛助会費積立金	
財政安定化積立金	72,981,183
次期繰越活動増減差額	84,232,336
次期繰越活動増減差額	84,232,336
(うち当期活動増減差額)	△44,647,444
純資産の部合計	163,462,894
負債及び純資産の部合計	601,663,755

## 収支決算



## ふくしのコラム

超高齢社会を乗り切るために

市民協働がポイント

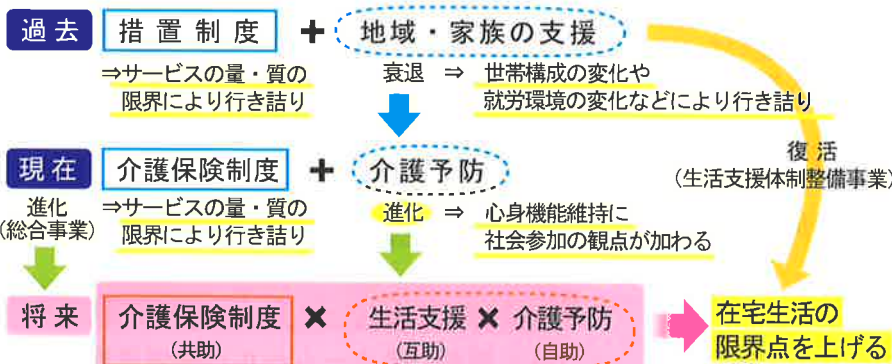
介護保険制度が成熟度を増してきたことで、高齢者支援の中心は地域や家族による支援から専門職による支援の流れが強まりました。それと同時に、福祉のニーズは多様化・複雑化し、一対一の個別支援では対応が難しくなってきたという現状があります。

今後は、深刻な人口構造により更に少子高齢化が進むことが確実です。安心して暮らしている社会をつくるためには、専門職の力だけでなく地域の応援が必要です。みんなが持っている力を少しずつ持ち寄ることで、地域の支援の力を底上げし、新たな解決の糸口とすることが求められています。

生活支援体制整備事業とは

市から受託し、昨年度から社協が実施している「生活支援体制整備事業」では、地域や家族による高齢者の支援をいかにして取り戻せるかを地域の皆さんや地域包括支援センターなど、関係機関が一緒に考える手法をとっています。

<図～これまでの流れとこれから～>



地域の困りごとを題材に解決に向けて話し合い、地域の特色に合わせた高齢者支援のあり方を検討しています。

この事業を進めることで、超高齢社会を乗り切る力が、行政にも地域にも備わってくるのが期待されています。



# 社協賛助会費にご協力をお願いします。

～みなさまの会費が地域の福祉を支えます～

社会福祉協議会では、「住み慣れた地域で、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を目指し、地域に必要とされる“社協”となるために地域福祉活動を積極的に展開しています。

地域福祉活動を推進するための財源は、みなさまからの賛助会費によって支えられています。8月は会員増強月間として会員募集のお願いにうかがいますので、多くの方に会員になっていただき運営にご協力くださいますようお願いいたします。

平成29年度の会費は主にこのような事業に使われます。

社協会員（市民の皆さま、法人、個人商店、施設、団体等）



広報啓発  
研修等による  
福祉の充実

[予算額:1,535千円]

社協広報発行  
地域リーダー養成研修  
福祉教育  
ボランティア初心者講習  
サロンリーダー養成研修

広報誌やホームページを開設し情報発信したり、地区住協で活躍している方の研修や担い手の発掘・人材育成のためのリーダー養成研修を開催しています。



地域に合った  
福祉活動への  
支援

[予算額:5,316千円]

市内65地区住民  
福祉協議会助成事業  
地区住協会長会等

市内65の地区住協へ活動費の助成を行っています。地区住協では、いきいきサロンや災害に備えた救助訓練、ひとり暮らし高齢者等への見守り活動など、助成金を財源として地域の特色を活かしたさまざまな事業を実施しています。



福祉・ボラン  
ティア活動の  
振興と充実

[予算額:1,300千円]

福祉・ボランティア  
ふれあい市民フェスタ

多くの団体やボランティアと連携して社会福祉の更なる充実に向けた取り組みとして開催しています。



賛助会員年会費（一口）

一般会員	1,000円
団体会員※	5,000円
特別会員	10,000円

※各種福祉団体による会費

平成29年度の会費

8,160,400円  
(ご協力ありがとうございました)

内 訳

一般会員	5,980,400円
団体会員	340,000円
特別会員	1,840,000円

一般会費1,000円の使い道  
(目安)

- 広報啓発・研修等福祉基盤推進費
- ふれあい市民フェスタ開催事業費
- 地区住協活動助成金等



みなさまにご協力いただいた賛助会費は、地域の中心となって地域福祉活動を担っている地区住民福祉協議会「地区住協(ちくじゅうきょう)」への活動助成や、第二次地域福祉活動計画の円滑な推進のための各種事業、社協広報誌の発行などによる福祉の広報啓発事業など、地域福祉の貴重な財源としてみなさまの住む地域で生かされています。





三好市ボランティア連絡協議会に加盟して楽しく活動しています。



## やましろ狸な会 // 大きな狸でお出迎え //

「やましろ狸な会」は、山城町のすばらしい自然・伝説・資源を活かした町おこしに取り組んでいます。阿波川口駅に手作りの大きな汽車狸（汽車に化ける狸）を設置し、平成29年4月1日から運行されている観光列車をお出迎えしています。

交流人口の増加、観光客の集客に努め、地域の活性化や地域経済の振興と発展に寄与することを目的に活動しています。

現在では、駅舎を見るために遠くから訪れる人もいて、人通りも少なく寂しかった駅前が明るくなりました。皆様もぜひ阿波川口駅へお越しください。

## 精神保健ボランティア ハートみよし



「ぼちぼちいこか」は、これは、「うつ病予防」の啓発活動として、三好保健所と精神保健ボランティア「ハートみよし」が協同で制作した紙芝居のタイトルです。心身の疲れで「うつ病」の心配な人に、周りの優しい声かけや助け合いで、少しでも元気な地域にとの願いがこもっていると思います。

この紙芝居は、健康づくり座談会や各地の地区住協・老人クラブなどの様々な会合で、紙芝居の上演を通して「うつ病」の予防に取り組み、楽しみながら「うつ病」の予防について学んで戴けるよう実施しています。

また、県立三好病院緩和ケア病棟でのイベントやデイサービスのお手伝いや、ガーデニングの手入れなどのボランティアも行っていきます。



## サロンげんきかい // サロンの日が待ち遠しい //

平成26年4月、池田町上野にサロンげんきかいが立ち上げられました。当初2年間は月1回最終の週の木曜日に開催していましたが、昨年度は年8回に変更しました。内容は、主に健康体操を実施し、講習会の開催や参加者みんなで童謡を合唱したり手作り小物を作成するなど、内容は多種多様で参加者に楽しんでいただける内容を行っています。

参加人数は約30名で、ボランティア13名で運営しています。年間の計画は、前年3月末に参加者とボランティアで話し合い決めていきます。開催場所は、ほとんど上野分館です。多くの方のご参加をお待ちしています。



# 地域のサロンによろこそ No.17

三好市内には、現在93団体がいきいきサロンを運営しており、地域の人々のふれあいの場となっています。皆さんも身近な地域で実施されているサロンに参加してみませんか？

山城地区

## 仏子地区サロン

仏子地区では、月2回いきいき100歳体操の実施がきっかけとなり、体操終了後にサロンを開催しています。

野菜作りの話から地域の出来事、行事の日程調整など参加者同士のいろいろな情報交換の場となっています。時には健康講座やレクリエーション、ゲームも行い地域の人とのつながりを深め、楽しい時間を過ごすことができています。

● ● ●  
場 時 開  
所 間 催  
仏 午 月  
子 後 2  
集 1 回  
会 時 水  
所 から 曜  
日



● ● ● ●  
場 時 開  
所 間 催  
花 午 月  
園 前 1  
集 10 回  
会 時 第  
所 午後 2 月  
日 曜 日

三野地区

## 花園いきいきサロン

花園地区では、準備からサロンの運営を参加者全員で行うことをモットーに実施しています。食材を皆で持ち寄って昼食をつくり、必要な買い物分だけ利用料として費用を出し合っています。

食事のあとのレクリエーションは、毎回何をしようか知恵を出し合っていますが、皆が集まれば何をやっても楽しく、笑顔の絶えないいきいきサロンとなっています。

## 老友ひろば

### 孟宗竹で作る竹箒が超人気

大野和朗会(山城町)



出来上がった竹箒は、地域内で販売し、本会の貴重な財源となっています。使ってくれた人からの、「使い易いのでまた買いに来た。」といった言葉は活動の励みにもなっています。今後も元気に明るくこうした活動を続け、会員の親睦と交流を図るとともに伝統技術を継承した物づくりに励み地域の活性化に微力ながら努めていきたいと思っています。

大野和朗会は、JR川口駅から伊予川沿いを約6km上がった旧大野小学校区が活動地域です。大野小学校校門近くに昭和55年に建立された大野老人会(旧称)の記念碑があります。碑には「親睦と健康そして娯楽、趣味、奉仕活動を通して幸福な余生を送るべく昭和三十五年に設立した」とあり、当時の役員並びに会員11名の氏名が縦2m、幅1mの石に刻まれています。現在も会員94名が一致団結し、この趣旨、伝統を引き継ぎ活動を展開しています。

本会では、グラウンドゴルフ、カラオケ、藁草履工芸、漆塗り工芸と竹箒工芸といった5つのクラブ活動があり、それぞれ、定期的に活動日を決めて活動しています。その中でも竹箒工芸クラブは、クラブ員13名が、先輩の皆さんの「地域の人が使い易く長持ちする箒を制作しよう」という伝統を引き継いで制作活動に取り組んでいます。昨年は約二百本の売り上げがあり好評を戴いています。竹箒工芸クラブは、旧大野中学校を拠点に活動しています。虫の入らない時期に孟宗竹を切り出し、箒部分を落とし1カ月から2カ月野ざらしした後、仕分け作業を行い、最後に青竹に枝を取り付け完成です。良い箒を作るには、熟練された技術が必要です。

## 寄付のお礼

次の方々から社会福祉協議会にご寄付をいただきました。

善意銀行 (4月1日～5月31日受付分)

### ■ 一般寄付

十一の会様 (池田)  
匿名1名様 (三野)

### ■ 香典返し

千葉悦子様 (三野)  
石井和男様 (三野)  
新居政昭様 (山城)  
榎浦知美様 (東祖谷)

### ■ チャリティー収益

●第10回三好市民  
チャリティーゴルフ大会

公益財団法人 池田法人会様  
ゴルフ大会参加者一同様

### ■ 事務所の看板作成

社協井川支所の事務所移転に伴い久保一博様(池田)に手作りで温かみのある看板を作成していただきました。三好市井川支所の玄関に設置しています。



～ありがとうございました～

## 福祉総合相談

悩み

困りごと

心配

日頃抱えるさまざまな悩みや法律的な問題について、相談員や弁護士が相談に応じます。相談は無料です。お気軽にご相談ください。

### 法律相談

弁護士：大西聡法律事務所 所属弁護士

※法律相談は事前予約が必要です。

平成30年 8月 2日 木曜日 本所・池田支所 13:00～16:00 72-5715

平成30年 9月 6日 木曜日 社協西祖谷支所 13:00～16:00 87-2088

### 一般相談

日常生活上の悩み、心配ごとに関する相談(8月～9月予定)

三野支所 第3木曜日 13:00～15:00 77-2882 三野老人福祉センター

井川支所 毎週火曜日 13:00～15:00 78-3140 三好市井川支所

池田支所 毎週水曜日 13:00～15:00 72-5885 社協本所・池田支所

山城支所 8月 第4金曜日 13:00～15:00 86-2434 三好市山城支所

9月 第3水曜日

西祖谷支所 8月 第3金曜日 13:00～15:00 87-2088 西祖谷山村老人福祉センター

9月 第3木曜日

東祖谷支所 第2木曜日 13:00～15:00 88-2688 祖谷の歴史館

※電話による相談も受け付けています。

やまごう  
ちやごの  
くすしゅう

6月2日土曜日、辻小学校(井川町)で、辻地区住協と辻小学校が合同防災訓練をしたんですよ。

地元の消防団員の指導で消火訓練をしたり、東消防署員の指導で応急処置講習したんですよ。起震車で地震の揺れも体験したんですよ。

地域の皆さんと小学生が一緒になって3班に分かれ皆が全部の訓練を受けたんですよ。訓練のあとは非常食を試食したらしいですよ。日頃の訓練が「いざ!」の時に役立つんですよ。